32 御幸地区

(1) 地域<mark>資源・生活環境の状況</mark>

ア 地域資源・生活環境の状況

- ・総人口:9,289 人(男性4,777人,女性4,512人)
- ・世帯数: 4,413 世帯(1世帯当たり2.10人)
- ・国民健康保険及び後期高齢者医療の被保険者数:2,811人

・高齢化率:22.4%(市全体 24.5%)

·要介護認定率:14.4%(市全体15.6%)

資料:住民基本台帳人口(H30.9.30)等

図Ⅱ-1-1 性別・5歳階級別人口(H30.9.30)

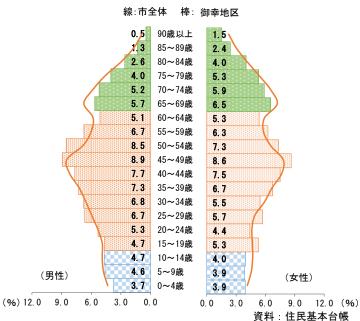


図 II-1-2 年齢3区分別構成比(H30.9.30)

	地区	市全体
15 歳未満	12. 4%	13. 6%
15~64 歳	65. 2%	61.9%
65 歳以上	22. 4%	24.5%

資料:住民基本台帳

図 II-1-3 人口指数 (H30.9.30)

	地区	市全体
従属人口指数	53. 3	61. 6
老年人口指数	34. 3	40. 1
年少人口指数	19. 0	21. 5
老年化指数	180. 5	186. 4

資料:住民基本台帳

図Ⅱ-1-4 産業別就業人口構成比(H27)

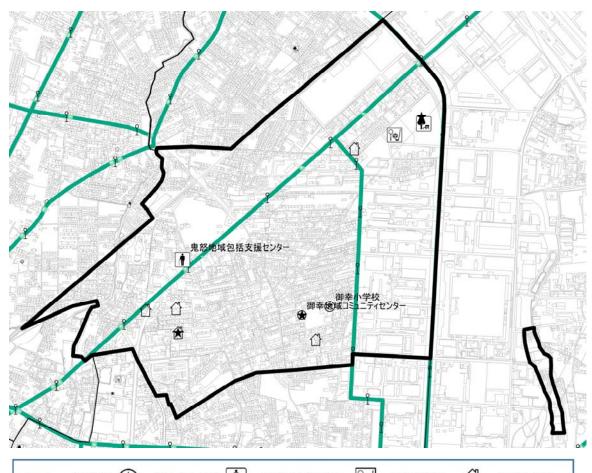
	地区 市全体		
第1次産業	0.8%	2.6%	
第2次産業	31. 2%	26.8%	
第3次産業	68.0%	70.6%	
	資料:平成 27 年国勢調査		

イ 地域組織・活動の状況

自治会	自治会数 6 自治会		
	加入世帯数	2, 082 世帯	
安全・安心に係る取組	・防犯パトロール ・防犯,交通安全標語の募集及び通学路への設置 ・地区自主防災会等を中心とした防災訓練の実施		
スポーツ行事	9月:老人運動会 10月:体育祭		
地区イベント	8月:みゆき夏祭り 10月:文化祭 1月:子ども会チャレンシ	ジ ランキング	

資料: 令和元年度宇都宮市みんなでまちづくり課地域支援データ

ウ 地域資源マップ



: バス路線	② : 学校(小中高)	: 地域包括支援センター	: 運動施設等	: 地域集会所
		🕼 : 子育てサロン		

地域資源				
バス路線(本数)	516 本	運動施設等	1 施設	
バス停	9 か所	健康遊具公園	1 か所	
駅	0 駅	地域集会所	6 か所	
学校 (小中高)	1 校	ふれあい・いきいきサロン	4 か所	
地域行政機関等	1 施設	スーパー・ドラッグストア	1 店舗	
地域包括支援センター	1 施設	病院・診療所	4 施設	
子育てサロン	0 施設	歯科診療所	4 施設	

【地域の質的状況】

- ・ 御幸地区は、静かな住宅地であるが、道路が狭く、近くに幹線道路が走るため、車の往来は多い。バスの本数は多いが、利用者は主に通勤者となっている。
- ・ スーパーへの買い物や病院受診には、自転車や自動車を利用し、高齢者ではタクシーを利用する人が 多くみられる。また、宅配サービスを利用する人も多い。

資料:宇都宮市都市計画課・公園管理課・交通政策課統計データ(平成30年度)等

(2)健診・医療・介護(KDB等)

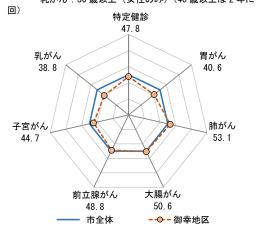
健診の状況(※市全体の割合を50とし、上限を90、下限を10とした場合の値、*90、*10は上限・下限を超える値)

(※①・③・④は市全体の割合を50とし、上限を90、下限を10とした場合の値、*90、*10は上限・下限を超える値)

① 特定健診等受診率 (大きいほど良い)

特定健診:国民健康保険被保険者 (対象) 胃・肺・大腸がん:40歳以上 前立腺がん:50歳以上(男性のみ)

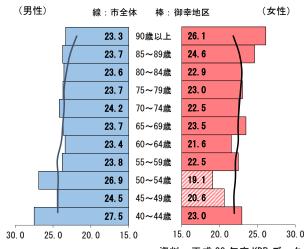
子宮がん:20歳以上(女性のみ) 乳がん:30歳以上(女性のみ)(40歳以上は2年に1



資料:平成29年度KDB等データ

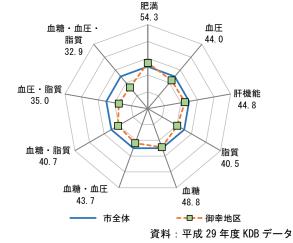
② BMI (年齢層別平均値)

(対象) 国民健康保険及び後期高齢者医療被保険者

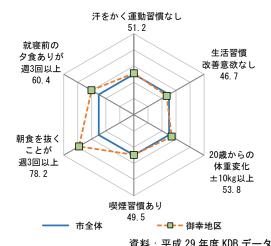


資料: 平成 29 年度 KDB データ

③ 生活習慣病リスク保有率(小さいほど良い) (対象) 国民健康保険被保険者



④ 行動特性(小さいほど良い) (対象) 国民健康保険被保険者

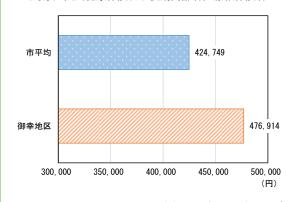


資料:平成 29 年度 KDB データ

医療の状況

① 1人当たり年間医療費等

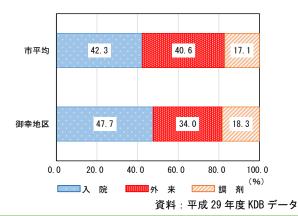
(対象) 国民健康保険及び後期高齢者医療被保険者



資料: 平成 29 年度 KDB データ

② 入院・外来・調剤別医療費の割合

(対象) 国民健康保険及び後期高齢者医療被保険者



③ 医療費の内訳 (構成比)

	地区	市全体	
糖尿病	4.92% (↑)	4.21%	
高血圧症	4.25% (=)	4.34%	
脂質異常症	3.57% (=)	3.65%	
高尿酸血症	0.10% (=)	0.09%	
脂肪肝	0.64% (=)	0.38%	
動脈硬化症	0.36% (=)	0.33%	
脳出血	0.22% (=)	0.40%	
脳梗塞	1.76% (=)	1.71%	

(対象) 国民健康保険及び後期高齢者医療被保険者

	地区		市全体	
狭心症	2.26%	(↓)	3.64%	
心筋梗塞	3.40%	(1)	1.02%	
がん	8.50%	(=)	8.80%	
筋·骨格	9.75%	(↓)	10.49%	
精神	3.07%	(1)	2.17%	
慢性閉塞性肺疾患(COPD)	0.20%	(=)	0.25%	
慢性腎不全	10.77%	(1)	8.26%	

資料: 平成 29 年度 KDB データ

市全体との差が±0.5%以内: (=), 市全体との差が0.5%より高い(↑), 低い(↓)

ウ 介護の状況

① 基本情報

(対象) 65 歳以上

	地区	(市全体)
1号被保険者数	2, 079 人	
認定者数	299 人	
認定率	14. 4%	15.6%

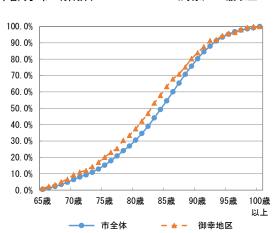
【内部	[5	人数	構成比		_	
要支援	要支援 1	41 人	27. 8%	27 90/	(1)	30.9%
安义饭	要支援2	42 人	27.0%	(1)	30. 9%	
	要介護 1 53 人	36.8%	(1)	34 1%		
	要介護 2	57 人	30.0%	(1)	34. 1%	
要介護	要介護3	46 人				
	要介護 4	41 人	35. 5%	35.5% (=)	35.0%	
	要介護 5	19 人				

市全体との差が±1.0%以内: (=), 市全体との差が 1.0% より高い (↑), 低い (↓)

資料:平成 29 年度宇都宮市高齢福祉課

② 年齡分布 (累計)

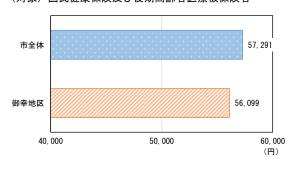




資料:平成29年度宇都宮市高齢福祉課

③ 1件当たり介護給付月額

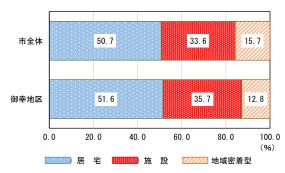
(対象) 国民健康保険及び後期高齢者医療被保険者



資料:平成 29 年度 KDB データ

④ サービス別介護給付額の割合

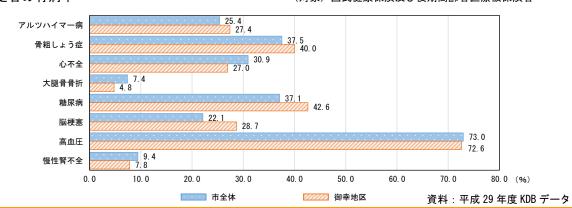
(対象) 国民健康保険及び後期高齢者医療被保険者



資料:平成 29 年度 KDB データ

⑤ 認定者の有病率

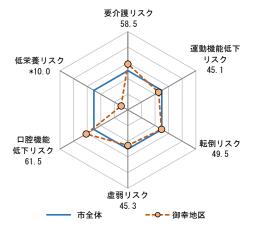
(対象) 国民健康保険及び後期高齢者医療被保険者



(3) 生活習慣・社会参加

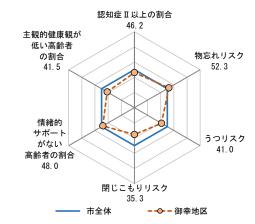
(※市全体の割合を50とし、上限を90、下限を10とした場合の値、*90、*10は上限・下限を超える値)

① 要支援・要介護リスク (小さいほど良い)



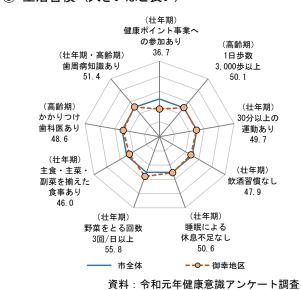
資料:令和元年健康意識アンケート調査(高齢期)

② 認知症リスク等(小さいほど良い)

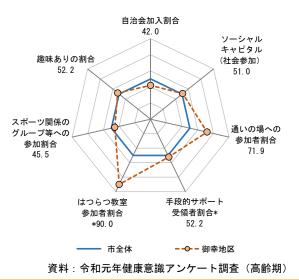


資料:令和元年健康意識アンケート調査(高齢期)・宇都宮市高齢福祉課データ

③ 生活習慣(大きいほど良い)



④ 社会参加・社会的ネットワーク (大きいほど良い)



手段的サポート受領者割合*:看病や世話をしてくれる人がいる高齢者の割合

(4)健康度の状況(大きいほど良い)

P. 14 参照

① 介護健康度

12.71 点/20 点

② 生活習慣健康度

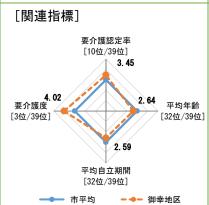
18.13 点/25 点

[6位/39地区]

③ 子ども健康度

6.46 点/10 点

[14位/39地区]



肥満 [34位/39位] ・ 18位/39位] ・ 18位/39位]

5.0 4.0 3.0 2.0 1.0 0.0 肥満率 むし歯 保有率 [11位/39位] [28位/39位]

※各関連指標は全市を3点とした場合の値、市平均より健康度が高い:



低い: 😥

(5)地域診断

ア データからみる地域の状況

【地域資源・生活環境】

- 高齢化率は、市全体に比べて低い。
- 産業別人口構成比は、市全体に比べて「第2次産業」の占める割合が高い。
- 地域活動は、老人運動会や体育祭などのイベントが行われている。

【健診・医療・介護】

- ・ 特定健診等受診率は、市全体に比べて「胃がん」「子宮がん」は低く、「乳がん」は特に低い。
- BMIは、市全体に比べて「40~44歳」「50~54歳」の男性及び、「85~90歳以上」の女性が高い。
- ・ 生活習慣病リスク保有率は,市全体に比べて「肥満」がやや高く,「血糖・血圧・脂質」「血圧・脂質」は特に低い。
- ・ 行動特性は、市全体に比べて「朝食を抜くことが週3回以上」が極めて高く、「就寝前の夕食ありが週3回 以上」が特に高い。
- 1人当たり年間医療費等は、市平均に比べて高く、医療費の割合は「入院」が高い。
- ・ 医療費の内訳は、市全体に比べて「心筋梗塞」は2ポイント高く、「慢性腎不全」「精神」は高く「糖尿病」 はやや高い。
- ・ 要介護認定率は、市全体に比べて低く、1件当たり介護給付月額はやや低い。認定者の有病率は、市全体と 比べて「脳梗塞」は6ポイント以上高く、「糖尿病」は5ポイント以上高い。

【生活習慣・社会参加】

- ・ 要支援・要介護リスクは、市全体に比べて「口腔機能低下リスク」が特に高く、「要介護リスク」が高く、 「低栄養リスク」は極めて低い。
- ・ 認知症リスク等は,市全体に比べて「閉じこもりリスク」が特に低く,「うつリスク」「主観的健康観が低い 高齢者の割合」は低い。
- ・ 生活習慣は、市全体に比べて「健康ポイント事業への参加あり」が特に低く、「野菜をとる回数3回/日以上」 が高い
- ・ 社会参加・社会参加ネットワークは、市全体に比べて「はつらつ教室参加者割合」「通いの場への参加者割合」が極めて高い。

【健康度】

- 介護健康度は、「要介護度」の点数が市平均より特に高い。
- ・ 生活習慣健康度は、「血圧」「肝機能」「脂質」の点数が市平均より特に高く、「肥満」は低い。
- ・ 子ども健康度は、「肥満率」の点数が市平均より高く「むし歯保有率」の点数は市平均と同等である。

イ 地域の課題

- ・ 御幸地区においては、1人当たり年間医療費等は、市平均に比べて高く、医療費の内訳は市全体に比べて「心筋梗塞」「慢性腎不全」「糖尿病」が高い。また、生活習慣リスク保有率は「肥満」が高い。行動特性は、「朝食を抜くことが週3回以上」「就寝前の夕食ありが週3回以上」が高く、生活習慣は、「主食・主菜・副菜を揃えた食事」が低いなど、食習慣に関する課題があることから、食生活の改善を図るとともに、糖尿病や心筋梗塞などの知識の普及啓発を行うなど生活習慣病予防の取組を強化する必要がある。
- ・ 特定健診等受診率は、市全体に比べて「乳がん」「子宮がん」が低いことから、女性のがんに関する普及啓 発を行うとともに、がん検診の受診率向上を図る必要がある。
- ・ 介護健康度は、市平均に比べて高いが、要支援・要介護リスクは、市全体に比べて「口腔機能低下リスク」が高く、生活習慣は、「かかりつけ歯科医あり」が低い。口腔機能リスクと介護健康度は相関があり、今後さらに介護予防を推進するため、かかりつけ医や歯周病の知識の普及啓発を行うなど口腔機能の向上を図る取組が必要である。